

新	旧
<p><b>4 地域再生計画の目標</b></p> <p>(略)</p> <p><u>JR 福井駅周辺整備の進捗により、市内中心部への交通量が増加することが予想されるため、市街地への円滑なアクセスを図ることで、安全で安心な地域づくりを構築し、地域の発展に寄与する。</u></p> <p>(目標1) 道路整備による安心通行の改善 旧美山町区域の市道改良整備による幹線道路の交通渋滞箇所の減少 (19箇所 16箇所)</p> <p>(目標2) 林業の振興 間伐材の利用推進 (間伐材積総数のうち利用率を27%から30%に向上)</p> <p>(目標3) <u>道路整備による交通の円滑化と安全通行の確保</u> <u>市南東部からJR福井駅までのアクセス改善と南北交通軸の確立。交通事故発生件数の20%減少</u></p>	<p><b>4 地域再生計画の目標</b></p> <p>(略)</p> <p>(目標1) 道路整備による安心通行の改善 旧美山町区域の市道改良整備による幹線道路の交通渋滞箇所の減少 (19箇所 16箇所)</p> <p>(目標2) 林業の振興 間伐材の利用推進 (間伐材積総数のうち利用率を27%から30%に向上)</p>

## 5 目標を達成するために行う事業

### 5 - 1 全体の概要

(略)

「足羽川河川激甚災害対策特別緊急事業」と併せて、「市道中央3 - 272号線」を整備することにより、福井市西部森林地区から市場への原材料(間伐材等)の輸送ルートが確立できる。

JR北陸線、福井駅連続立体交差事業や福井駅周辺土地区画事業の進捗により、分断されていた東西交流や市街地への交通が円滑になった。そのため、福井駅へのアクセス性が向上し、中心部の賑わいは、地域活性化の牽引力として期待が高まっている。

さらに、平成17年4月に北陸新幹線福井駅部(L=0.8km高架橋・橋梁工事)について工事实施計画が認可され、同年6月に工事着工、平成20年度完成の予定である。

北陸新幹線福井駅部完成をひかえ、今後ますます、市内中心部への交通量が増加することが予想される。当路線の整備により交通障害を解消することで、円滑な市街地への交通網の充実を図り、安全で安心な地域づくりを構築し、地域の発展に寄与する。

### 5 - 2 法第4章の特別の措置を適用して行う事業

#### (1) 道整備交付金を活用する事業

(略)

- ・市道：市道中央3 - 272号線は、道路法に規定する市道に昭和58年4月1日認定済み。

## 5 目標を達成するために行う事業

### 5 - 1 全体の概要

(略)

### 5 - 2 法第4章の特別の措置を適用して行う事業

#### (1) 道整備交付金を活用する事業

(略)

(略)

**【事業主体】**

- ・市道 福井県、福井市
- ・林道 福井市

**【施設の種類】**

- ・市道、林道

**【事業区域】**

- ・市道 福井市
- ・林道 福井市

**【事業期間】**

- ・市道(平成17～21年度) 林道(平成17～21年度)

**【事業費】**

- ・ 総事業費 1,918,420千円  
(うち交付金 954,076千円)  
市道 1,182,000千円  
(うち交付金 591,000千円)  
林道 736,420千円  
(うち交付金 363,076千円)

**【整備量】**

- ・市道 780m
- ・林道 11,504m

(略)

(略)

**【事業主体】**

- ・市道 福井県、福井市
- ・林道 福井市

**【施設の種類】**

- ・市道、林道

**【事業区域】**

- ・市道 福井市
- ・林道 福井市

**【事業期間】**

- ・市道(平成17～21年度) 林道(平成17～21年度)

**【事業費】**

- ・ 総事業費 1,307,420千円  
(うち交付金 648,576千円)  
市道 571,000千円  
(うち交付金 285,500千円)  
林道 736,420千円  
(うち交付金 363,076千円)

**【整備量】**

- ・市道 380m
- ・林道 11,504m

(略)